

学校関係者評価結果（2013年度）

専修学校の学校評価は、2007(平成19)年の学校教育法及び同施工規則の改正により、①自己評価の実施・結果の公表に関する義務、及び②学校関係者評価の義務・結果の公表に関する努力義務が課されています。

東京動物専門学校は、2014(平成26)年3月に文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認可を受け、そのガイドラインに沿って諸制度を着実に実行しております。

「学校関係者評価委員会」を2014(平成26)年9月に下記の通り開催し、その結果を公表する次第です。

今後共学校関係者評価委員会からのご意見、ご指導を頂き、その評価を具体的かつ明確な目標等を設定し、実行し、自ら評価し、社会への責任説明を果たすとともに、教育の質向上を目指す所存です。

「学校関係者評価委員会」

実施日：2014(平成26)年9月19日(金) 午後1時30分～午後3時

実施場所：東京動物専門学校八千代校舎

出席者：学校関係者評価委員及び学校関係者

会議概要

1. 理事長挨拶
2. 各委員の紹介
3. 学校関係者評価について、学校長よりその概要や経緯について説明
4. 平成25年度 学校関係者評価結果検討
担当者より自己評価項目の達成状況等を報告し、各委員より質疑・意見を求める。
5. 学校関係者評価結果の取りまとめ

学校関係者評価結果

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・ 保護者等に周知されているか	④	3	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	4	③	2	1

①取り組み及び課題

学校の理念・目的は、明確になっている。育成人材像については、動物管理科のみの限られた単学科の学校ですが、卒業生の就職先は酪農、動物園水族館、ペットショップ、実験動物や行政機関までと多岐にわたり、共通点は動物関連ということである。育成人材像は、動物を扱うにふさわしい基礎的知識及び技量、心構えといった基本的なことを習得し、社会人として常識を備えた人材育成に努めている。

②今後の改善方策

就職先が多岐にわたることで、今後は2学年後期にて専攻別、選択科目の提供等による更なる専門飼育技師の養成を検討する。

③特記事項

2013年度より教育課程編成委員会を開催しており、企業等の委員より業界のニーズ等について、迅速かつ適格な情報を得て、学校運営に反映させる。

(2) 学校運営

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	④	3	2	1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	④	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④	3	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

①取り組み及び課題

学校運営に関して、開校以来20数年の経過するなか、情勢の変化等に対応し、改善を繰り返しながら、整備し対応している。特にITの進展に伴う、業務の簡素化、効率化に関しては、まだまだ改善の余地はあり、今後の課題である。

②今後の改善方策

情報公開に関しては、HPを活用して実施しているものの、迅速な更新に努める。また「職業実践専門課程」の認可を受け、より職業実践的な教育に特化したものに取り組める仕組みや諸規定を整備する。

③特記事項

特になし

(3) 教育活動

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④	3	2	1
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
・職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

①取り組みと課題

2013年度より学生及び保護者アンケートを実施しており、その結果を講師等にフィードバックし、講義内容や授業の改善、また施設等に関する不満等の解消に努めている。また教育課程編成委員会、学校関係者評価員会開催により、企業の提言、指導事項、研修先施設等からの評価等を委員会で精査し、より職業実践教育に向けたカリキュラムや授業運営に反映させる。

②今後の改善方策

アンケート結果については、迅速に結果を関係者に公表し、迅速なる改善を求める。外部評価委員からの提言については、真摯に受け止めて実行に移す。また職員の能力開発については、年次計画を作成し、立案・実践する。

③特記事項

特になし

(4) 学修成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

①取り組みと課題

2013年度の就職率も、100%で、希望の職場に就職できない例もあったが、希望職種である動物園・水族館には45名が就職できた。
退学率は、2010年より低下傾向となり、入学前の学校説明や入学後の学生相談等による効果と思われるが、強く望んで入学してきた学生でもあるので、退学者ゼロを目指す。卒業生の社会的な活躍の把握については、卒業生の追跡把握もまだ不十分な状況である。

②今後の改善方策

動物関連業種は多岐にわたっているので、今後共、就職指導を進める上で、魅力ある動物関連職種を紹介したり、卒業生が講師を務める社会学概論の授業を活用する。
また、就職先の新規開拓にも努める。
退学者課題は、退学予想早期での段階、カウンセリング等によりゼロを目指す。

③特記事項

卒業後の社会的な活躍などについての動向調査では、卒後連絡システム化が必要である。
2年毎に卒業生の動静調査を実施しており、2014年度実施。

(5) 学生支援

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
・学生の生活環境への支援行われているか	④	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1

①取り組みと課題

学生の相談、指導については、出欠席関係と試験関係がほとんどであり、例年と変わらない。2012年度1年生に多かった健康相談は、2013年度では半減したが、油断することなく相談の窓口は堅持する。ここ3年間で学生数が増大し、職員もそれなりに増員しているが、色々な支援体制の充実には配慮する。

2013年度に実施した保護者アンケートでは、保護者と適切に連携している関連の質問事項について概ね良好な結果を得ている。

②今後の改善方策

学生相談窓口などの学生支援や生活環境への支援対策等の充実を図りたい。

2013年度に引き続き本年度も保護者アンケートを予定しており、より要望を聞き出せるような質問事項に改善する。

③特記事項

本校では、学生からの相談以前に、学生課が積極的に指導している。

卒業生の動静調査を2年毎に実施しており、2014年度は5月に実施、また卒業生同窓会を2015年1月に予定している。

(6) 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ等について十分教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

2013年度実施した学生アンケートでは、教室の狭さに伴う設備の弊害が指摘された。学生数の急増によるものであり、一時的に解決できる課題は解決済だが、施設・設備などの抜本的な解決には中長期的展望が必要であり、困難さがある。

なお、経年変化等による劣化については、照明設備、床Pタイル交換、火災報知器更新等の施設設備の改修を実施。

実習は主に、富里キャンパスで実施し、飼育動物種数は哺乳類から硬骨魚類まで入れると252種となり、動物飼育実習においては、充分過ぎる種類及び飼育数である。

②今後の改善方策

設備のより一層の改善を図り、快適な講義が受講できるようにする。

経年変化により外壁改修、屋上防水の改修を予定する。

飼育実習では、動物の種類、飼育数は問題ないが、学生数の増加による、実習体制の見直し、改善は必要であり、職業実践課程に相応しい内容とする。

防災体制では、年2回の訓練などを継続実施し、高い水準を目指す。

③特記事項

特になし

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・ 学生募集活動は適正に行われているか	④	3	2	1
・ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・ 学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

学生募集活動は、インターネットでの学校案内、募集重要事項等の掲載など情報提供ならびに職員が高校に出向き学生の誘致などを行っている。また学校説明会、授業見学体験入学及び施設見学のオープンキャンパスを、八千代校舎並びに富里飼育実習施設にて実施。課題として、富里施設への公共アクセスがないので、駅よりバスで送迎しているが、時間的に限られている点。

②今後の改善方策

富里実習施設見学にて十分な事前体験が施設的には可能だが、アクセスの改善が必要。マスメディアの影響により入学希望者がここ3年間は増加したが、中期的に学生の受け入れ確保の保証はなく、「職業実践専門課程」認可について学生を紹介してくれる高校への浸透策が課題。

③特記事項

学納金について、消費税対応として2016年度入学生より改定を予定。

(8) 財務

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	4	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1

①取り組みと課題

この3年間は、入学者数の増加により、財務状況は良好だが、収入の大半は納付金であり、入学者の多寡が大きく財務に影響し、財務基盤の安定策はないとも云える。要は、入学者の確保如何によるものであり、一時的に入学生が増えたからと言って改善や投資は慎重にならざるを得ない。

②今後の改善方策

近年の少子化による学生数（18歳人口の減少）による学生数の減少に対して、入学者数獲得の安定に努める一方、経費の節約を徹底する。

③特記事項

2012年度取得した八千代校舎隣接地の有効活用を検討し、運用を図る。

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや不適切… 2、不適切… 1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な運営に努め、教職員及び学生にもその理解を呼びかけている。また個人情報保護にも基本的方針を守り、教職員の取扱に対し高く評価する。
自己評価について、各種委員会を設置し開催、出てきた意見等にも早急に対応している。

②今後の改善方策

個人情報の管理については、ますます厳格化を求められるので、より一層の保護体制の強化をする一方、個人情報の漏えいについて教職員並びに学生に、より一層の自覚啓発を促す必要性がある。

③特記事項

特になし

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1

①取り組みと課題

毎年9月に学校祭を八千代校舎で行っており、3日間で1万名超えの来場者があり、やや混雑しているが地域住民等には楽しんで頂いている。2012年に取得した校舎隣接地も大いに活用しているが来場者の多さには対応しきれっていない。
小学生を対象に「キリンキッズクラブ」は継続的に運営している。

②今後の改善方策

学校祭の運営改善策を主催者である学生たちと今後とも、継続して検討する。

③特記事項

特になし